

令和5年度世界に羽ばたく人材育成特別表彰  
デフバドミントン日本代表

やかべ あやか  
矢ヶ部 紋可さん



私は、デフバドミントン日本代表として関東で仕事をしながら競技生活を送っています。22年間太宰府で生まれ育ち、就職をきっかけに離れましたが、梅ヶ枝餅が恋しくなってきたまに帰りたいくなります。

太宰府での思い出は数えきれないほどありますが、その中でも元旦の朝に3つ下の妹と朝5時に起きて、太宰府天満宮ヘランニングをしに行ったことが印象深いです。私の家から天満宮まで走って30分くらいですが、早朝なので冷たい空気がおいしく頭がすっきりします。朝の天満宮は人が少なく昼間とはまた違った趣があります。走るのが嫌いな妹ですが、この日だけは付き合ってくれるので感謝です！

また、太宰府市はずっと前から私と妹の活躍を手厚くサポートしてくださっています。その感謝の気持ちを忘れず、まずはデフリンピック出場権を獲得し、2025年のデフリンピックに出場できるよう精進してまいります。今後も温かいご声援よろしくお願いいたします。

### 特集

令和5年度決算の報告  
..... 2～11

### 市からのお知らせ

..... 14～17

### 連載

..... 18～28

### なんでも情報コーナー

..... 29～35

### 太宰府の文化財

..... 36

# 市政ニュース

## 危機管理の徹底強化 「防災フェスタ」を開催しました

9月1日(日)の防災の日に、太宰府市・筑紫野市合同総合防災訓練を開催しました。これまでは、公的機関やインフラ関係の団体が訓練を披露する形式で実施していましたが、今回は初の試みとして、市民参加型の訓練、防災フェスタとして実施しました。

当日は、子育て世代を中心に約1,800人が参加し、地震体験や救急救命講習、初期消火訓練、備蓄食料の試食、災害用トイレの体験などを通して、楽しみながら防災を学びました。

「まさか」ではなく「いつか」起きる災害に備えて、一人一人が防災について考える機会になりました。

### 【参加者の感想】

- ・日曜だったので家族で参加できた。子どもから大人まで体験しながら学べた。
- ・地震体験車で震度7を体験して驚いた。リアルで迫力があつた。
- ・AEDや子どもの心肺蘇生法を親子一緒に学習できてよかった。
- ・備蓄食料を試食して、子どもが実際に食べられるか試せて備えに役立った。
- ・何気なく座っていたとびうめアリーナのベンチがマンホールトイレになることに驚いた。



AED講習



起震車(地震体験車)



水消火器体験